

三次元 旋回傾斜式 トラスカッター KM-RT

三次元カットで木造建築材加工の合理化。

本機は木造建築材の直角カット・傾斜角カット・斜め角カット・傾斜角＋斜め角カット、と多機種の加工機能を装備した万能型クロスカッターです。

日本建築及枠組壁工法（2×4工法）の寄せ棟小屋組トラス部材等の加工に飛躍的効果が期待できます。



丸鋸のランニングで大断面もカット。

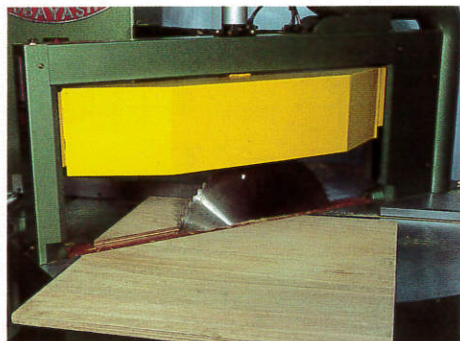
丸鋸がジャンプ→ランニング→ダウンの、連続運動を行えるロータリーユニットを装備して、カット寸法機能を大幅にアップしました。



小林機械工業株式会社

三次元 旋回傾斜式 トラスカットソー

KM-RT



丸鋸が自動傾斜。

丸鋸はデジタルスイッチにより0～45度まで、0.1度単位で任意の角度に自動傾斜できます。(標準は右傾斜)

丸鋸がテーブルごと旋回。

丸鋸はテーブルごと左右にそれぞれ76度まで、0.5度単位でデジタルスイッチにより自動旋回できるので、旋回による斜め角度カットもいたって簡単です。

カットスピードの調節が任意にできます。

材の寸法により、丸鋸の運動をジャンプのみと、ランニング共との切替がスイッチでできます。丸鋸のランニング速度は無段変速です。

作業は安全第一の構造です。

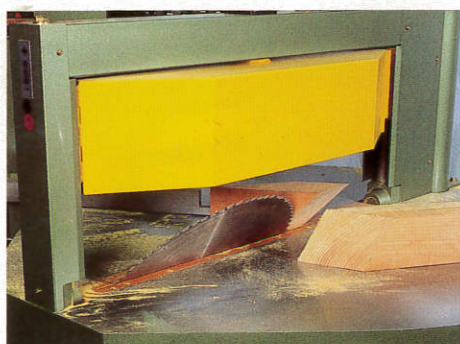
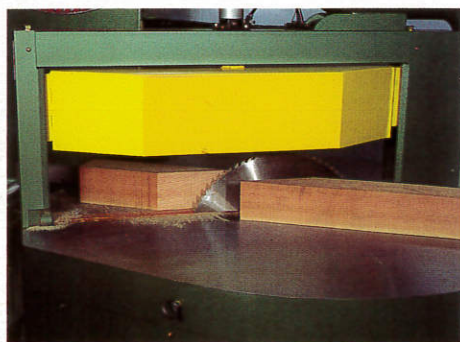
材押えを兼ねた安全カバーが材を押えない限り、丸鋸は絶対に上昇できず、又丸鋸が完全に機体内に降下しないと安全カバーが上昇できない構造になっております。又非常停止スイッチや両手押スイッチ等の二重安全装備がしてあります。

運転操作は自動化でいたって簡単。

製品の加工寸法・角度等の設定は、全ての加工原点(寸法角度の0位置)が定規ガイドと丸鋸道との交差点ですから、分かりやすく便利です。
旋回角、傾斜角、直角カット等の操作は、デジタル制御装置の搭載でいたって簡単です。

レーザーマーキングが標準装備です。

丸鋸のカット位置がレーザー光線で常時表示されているので、寸法合わせが簡単です。



仕様 (三次元) KM-RT

丸鋸径	660mm
電動機容量	6.5 KW
丸鋸回転数	2,000 rpm
エアー消費量	0.4KW コンプレッサー相当
テーブル旋回角度	0～左右76°
丸鋸傾斜角度	0～45° (右傾斜)
総重量	約1,300kg

幅 厚さ	直角	傾斜角 22.5°	傾斜角 45°	旋回斜角 22.5°	旋回斜角 45°
30	790	780	780	710	550
60	780	760	770	700	540
90	760	730	730	680	530
120	730	710	660	660	510
150	710	620	-	630	500
180	640	-	-	570	420

※本仕様タイプは機能改良のため変更する場合があります。

PAT. 申請中



小林機械工業株式会社

静岡県三島市松本60番地

TEL 0559-77-3611 (代)

FAX 0559-77-2307